

帝京大学医学部附属溝口病院

住所：〒213-8507 神奈川県川崎市高津区二子5-1-1

TEL：044-844-3333

HP：<http://teikyo-mizonokuchi.jp/>



リハビリテーション科医師（2019年5月現在）

責任者：准教授・専門医・指導医 百崎 良（慈恵2004年卒）

総病床数：400床、常勤医師1名、非常勤医師2名

理学療法士10名、作業療法士5名、言語聴覚士2名



責任者からのコメント

当院は平成29年に高津駅前に移転した比較的新しい病院です。

嚥下リハ、早期離床、ボトックス治療、装具療法、磁気刺激療法

Evidence-based approach に力を入れて診療研究教育を実践しています。

研修病院としての特徴

1. 経験できる疾患・リハ

当院は地域の中核病院です。脳卒中に対する包括的リハ、誤嚥性肺炎にする嚥下リハ・栄養サポート、COPDに対する呼吸リハ、糖尿病に対する運動療法、がん患者に対する周術期リハ、脳性麻痺やパーキンソン病に対する外来リハ、脳外傷患者に対する高次脳機能障害の評価・指導等が多く、専門医受診に必要となるコモンな疾患のリハに関してはほぼ網羅的に経験することができます。また嚥下内視鏡検査は件数が多く、ほぼ毎日施行しています。神経内科、脳神経外科、整形外科、循環器内科、歯科とは定期的に勉強会等を行い、経頭蓋磁気刺激療法入院も実施しています。

2. 経験できる技能・技術

摂食嚥下診療においては嚥下内視鏡検査等の嚥下機能評価方法と食形態指導・栄養指導等を習得できます。ボトックス診療においては超音波や電気刺激装置を用いた上下肢痙縮に対するボトックス注射について学ぶことができます。義肢装具・車いす外来では適切な義肢装具の処方の方について学びます。そのほか、低栄養リハ患者の栄養管理、運動器エコーの実践について学ぶことができます。また、データ解析・論文執筆等の基本的研究スキルやエビデンスに基づくリハ医療の実践方法といったエビデンスの作り方・使い方についても習得することができます。

最後に

リハ医療は患者さんのニーズから始まるもの、患者さんを大切にしている人であればやりがいには困らないと思います。医学的診断・治療にもとづきリハの効果を高めるのがリハ医の重要な使命です。医学的にリハのアウトカムを底上げするために必要なアプローチ方法を学んで頂けたらと思います。よろしくお願いいたします。

